



試すっ子

学校教育目標「試す人になろう」 No.2

新緑が目には鮮やかな、すがすがしい季節となりました。ゴールデンウィークも終わり、いよいよ本格的に学校が動き出します。今月末には運動会もあります。光明小学校の目指す子供像は

○「聴くこと」・「動と静を切り替えること」が身に付いた笑顔と活力があふれる子

○夢と希望をもち、仲間と目標に向かって挑戦し続ける子

です。日々の教育活動はもちろんです、運動会までの過程を通して目指す子供像に近づいていけるよう児童、教職員みんなで力を合わせて頑張ります。

参観会、PTA総会、引き渡し訓練御協力ありがとうございました

今年度最初の参観会を、4月28日（月）に開催させていただきました。多くの保護者の皆様にお越しいただき、子供たちの様子を御参観いただきました。続いて行われたPTA総会並びに児童引渡し訓練にも御参加、御協力いただき、ありがとうございました。

「温かくてほのぼのとした 笑顔あふれる学校」（目指す学校像）に

今年度の本校の教育活動につきまして、上記の目指す学校像を含めてPTA総会の中でお話をさせていただきました。この目指す学校像に迫るため、子供たちには「自分よし 相手よし みんなよし」となるようにしていこうと投げかけています。

子供たちが安心し、心の余裕をもち、自分の夢や目標に向けて主体的に頑張れる状態を「自分よし」と考えています。このような「自分よし」の状態でいられるように教職員は子供たちの思いに寄り添いながら支援していきます。そして、「相手よし」「みんなよし」へと波及していくように「聴くこと」・「動と静を切り替えること」の大切さを子供たちと一緒に考えながら、仲間と協力しながら高め合うよさを実感させていきます。

いじめの未然防止、早期発見、早期対応について

子供たちが安心できる状態ではなくなってしまうものの一つがいじめです。子供たちは精神的にも未熟な面が多々ありますので自分の意図ではなく、相手の心を傷つけてしまうこともあります。そのようなことをなくすために道徳の授業や人権教育に力を入れ、互いに認め合い、相手を思いやる言動について常に意識させていきます。

もし、いじめを認知した場合は、法令等（いじめ防止対策基本法）に則った対応をします。「法令等に則った」というと固く、冷たさを感じるかもしれませんが基本は未来ある子供たちのためにあります。現行法によるいじめの定義では、人間関係の中で心身の苦痛を感じればすでにいじめとなります。そのため、時として、いじめを受けた側でもあり、いじめを行った側でもあるということも起こります。学校では、子供たちの安心、健やかな成長のため、迅速に対応します。その際、各家庭との信頼関係に基づいた連携がとても大切となりますので、情報の共有や事実の確認等、御理解御協力をどうぞよろしくお願いいたします。「自分よし 相手よし みんなよし」で「温かくて ほのぼのとした笑顔あふれる学校」を目指しましょう。

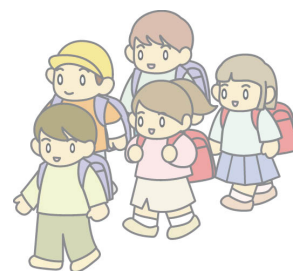
（参照 光明小学校いじめ防止対策基本方針 光明小HPに掲載）

引き渡し訓練（ドライブスルー方式）4月28日



天候の急変、想定外の雨量を伴う豪雨が頻繁にあるようになってきている今、子供たちを安全に御家庭に帰す方法の一つとしてドライブスルー方式による引き渡し訓練を実施しました。

交通安全教室（1・2年生 5月1日）



警察署員さん、交通安全指導員さん、スクールガードリーダーさんをお迎えし、実際に道路に出て正しい歩行の仕方や交通ルールを学びました。交通事故にあうことのないように十分に気を付けましょう！！

家庭教育講座（1年生 5月1日）

P T A本部、文化委員会の皆さんのお力添えを得て、家庭教育講座が開催されました。講師は幼児、児童の体育指導や研究を行う「きのいい羊達」代表の磯谷 仁さんをお迎えし親子でいろいろなスポーツの基礎となる運動あそびを楽しみました。

